

結びつき米等拡大加速化支援対策の概要【PR版】

ポイント

主食用米の作付規模の維持拡大を基本に、生産者手取りの確保に向け、結びつき米の生産・供給拡大など、水田を有効に活用する地域等の取組を支援します。

<背景／課題>

- ・国の米政策改革等を受け、今後も水田を維持し有効活用を推進するため、生産者、関係者が一体となった取組を強化し、需要に応じた生産・販売が行われる環境を引き続き整備する必要があります。
- ・このため、担い手や農地利用の動向及び生産条件等を踏まえ、需要の確保・拡大への計画的対応に向け、結びつき米拡大を核に、水田フル活用への取組を着実に実践する体制の強化が必要な状況です。

実施のねらい

需要に関する情報と地域の生産・販売戦略の共有等を進めることで、水田フル活用ビジョンの実現に向けた生産・販売対策の実践を支援
【目標】結びつき米の拡大(主食用米を核に需要に応える生産体制強化)

<主な内容>

地域・県域において、計画的に以下の取組を実施する場合に支援します。

(農産物価格への補てん・農業者への直接交付金ではありません)

区分等		支援の想定
地域支援	主食用米等の結びつき拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・結びつき対策の継続・強化 (結びつき米の取組拡大、地域間連携の促進等) ・結びつき米と一体的に取り組む水稻の作付誘導・拡大等の推進 (種子確保・集荷体制、栽培暦の作成等)
県域取組	需要先の確保、情報共有の促進	需給間マッチング、販売及び需要拡大の促進等(特A等商材発掘、作付誘導等)※JA山口県追加
共通	各取組に係る共通データ整理	適地適作の計画的な推進調整及びフル活用に必要な担い手・農地データの整理・活用等
共通	簡易条件整備	地域間連携等の取組に必要な簡易ハード支援(ほ場作業用機械の導入・施設整備等を除く)